



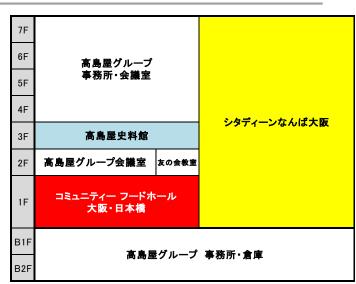
2020年7月3日 株式会社髙島屋 東神開発株式会社

国の登録有形文化財「髙島屋東別館」のリノベーション第2弾 2020年7月10日(金)

「コミュニティー フードホール 大阪・日本橋」開業



髙島屋東別館



フロア構成

株式会社髙島屋(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:村田善郎、以下当社)と連結子会社である東神開発株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:倉本真祐、以下東神開発)は、本年1月の髙島屋東別館(大阪市浪速区)リノベーション・オープンに続く第2弾として、7月10日(金)に飲食施設「コミュニティー フードホール 大阪・日本橋」を開業いたします。

当社グループは、これまでも保有資産の有効活用に向けて当館のリノベーションを進め、世界展開するサービスレジデンス「シタディーンなんば大阪」を誘致するなど、館の収益性向上に努めるとともに、 髙島屋史料館をリニューアルオープンし、当社の基本的価値観や文化発信機能の強化を図ってまいりました。

今回の「コミュニティー フードホール 大阪・日本橋」の新規開業により、当館をより身近に感じていただくとともに、国の有形文化財に登録された昭和初期の百貨店建築様式をもつ当館の価値をさらに高め、新たなランドマークとしてなんば・日本橋エリアの発展に寄与してまいります。

コミュニティー フードホール 大阪・日本橋について

コミュニティー フードホール 大阪・日本橋は、「食べる、楽しむ、出会う、繋がる」をコンセプトとした新スタイルのフードホール。

大阪初出店となる京都・伏見の「伏水酒蔵小路(ふしみさかぐらこうじ)」や、当施設の開業に合わせ難波・大国町から本店を移転させる手打ちそばの「NEXT 黒豆蕎麦hanako」をはじめ、食にこだわる10店舗を常設、期間限定の4店舗を合わせて全14店舗が出店いたします。



当館1階北側エリア約1,350㎡の空間に、合計264席を配置し、ターゲットとなる近隣のビジネスワーカーをはじめ国内外からの観光客のご利用など幅広いシーンに対応いたします。

共有の飲食スペースにはタテ約 3m×ョコ約 5m の巨大な壁面を設け、昼は著名な絵画、夜は月や宇宙をモチーフにした「プロジェクションマッピング」を投映するほか、音楽ライブやマジック芸などを日替わりで実施し、食のまち・大阪ミナミにふさわしい「食事」と「エンターテイメント」を融合した魅力あふれる憩いの空間を提供します。

当施設は、東神開発がマスターリースのうえ、サブリース先である株式会社豊富商事が事業を運営してまいります。

施設名称	コミュニティー フードホール 大阪・日本橋 (COMMUNITY FOOD HALL OSAKA NIPPONBASHI)
所在地	〒556-0005 大阪市浪速区日本橋 3-5-25 髙島屋東別館 1 階
賃貸面積	約 1, 350 ㎡
営業時間·休業日	10:00~22:00 (1店舗のみ8:00~) ※ラストオーダーは21:30 年中無休
アクセス	大阪メトロ・南海電車・近鉄電車・阪神電車「なんば駅」より徒歩 10 分
	大阪メトロ・近鉄電車「日本橋駅」より徒歩8分
	高島屋 大阪店 *** ** *** ** **